



《会計・税務の知識》

eLTAX におけるダイレクト納付等の二段階認証導入について

はじめに

税務手続のデジタル化が進むにあたり、セキュリティの確保が求められております。

今回は、ダイレクト納付の二段階認証についてご紹介いたします。

1. ダイレクト納付等の二段階認証導入の背景

地方税共同機構が提供している「地方税お支払サイト」（令和5年4月稼働開始）では、eLTAX 利用者 ID とパスワードでのログインのみで納付手続きを行えるダイレクト納付について、第三者によるなりすましのリスクを考慮し検討した結果、稼働当初からワンタイムパスワードによる二段階認証を導入しています。

一方、PCdesk（DL 版）／（WEB 版）等においても、地方税共通納税システムで法人二税や個人住民税（特別徴収）等の電子納税を取り扱うことから、同様のリスクを抱えているため、早期にセキュリティを強化する必要があると判断され、検討されてきました。地方団体との協議を経て令和6年度改修の実施が決定し、仕様検討の上で、令和7年3月24日（月）にワンタイムパスワードによる二段階認証を導入する運びとなりました。

2. ダイレクト納付の二段階認証による納付手順

- (1) 納付方法選択画面にてダイレクト方式を選択
- (2) 「今すぐ納付を行う」または「納付日を指定して納付を行う」を選択
- (3) ワンタイムパスワードの通知先メールアドレスを選択 ※利用者 ID に紐付けて登録済みのメールアドレス（最大3件）から選択
- (4) (3) で選択したアドレス宛てに送信されるワンタイムパスワードを確認
- (5) PCdesk に表示されるワンタイムパスワード入力画面に入力
- (6) 納付手続き完了

3. メールアドレスの変更または追加時の二段階認証対応

◆変更の場合◆

- (1) 利用者情報照会・変更画面で「e-Mail」欄に

入力されているアドレスを変更し、画面右下の「次へ」をクリック

- (2) 送信確認画面の内容を確認し、画面右下の「次へ」をクリック
- (3) (1) で入力したアドレス宛てに送信されるワンタイムパスワードを確認
- (4) PCdesk に表示されるワンタイムパスワード入力画面に入力
- (5) 変更手続き完了

◆追加の場合◆

- (1) 利用者情報照会・変更画面で空欄の「e-Mail」欄にアドレスを追加し、画面右下の「次へ」をクリック
- (2) 送信確認画面の内容を確認し、画面右下の「次へ」をクリック
- (3) (1) で追加したアドレス宛てに送信されるワンタイムパスワードを確認
- (4) PCdesk に表示されるワンタイムパスワード入力画面に入力
- (5) 追加手続き完了

おわりに

対象となる手続きは、「ダイレクト納付手続き」及び「利用者 ID に紐づくメールアドレスの変更・追加手続き」の二つです。

地方税お支払サイトと同様のワンタイムパスワード発行・認証機能を導入し、PCdesk（DL 版）／（WEB 版）等の利用者へワンタイムパスワードを送信します。

ワンタイムパスワードは eLTAX 利用者 ID に紐付けて登録されているメールアドレス宛に送信されます。ご利用の利用者 ID のメールアドレス登録内容が誤っている場合、ワンタイムパスワードが確認できず納税に支障をきたすおそれがありますので、納税を行う者が受け取ることのできるメールアドレスが登録されていることを今一度ご確認くださいませようお願いいたします。

（担当：和田）